



平成31年度
福島県立相馬高等学校 学校経営・運営ビジョン

校訓 「至誠」

何事にもまごころを尽くしてあたる、誠心誠意を尽くすという意味がこめられている

様々な分野に有為な人材を送り出すことを目指して

校長 菊田 勇雄

本校は、1898（明治31）年4月に福島県第四尋常中学校として創立され、今年創立121年目を迎えた県内屈指の伝統校です。校訓「至誠」のもと校歌一番に見える「克己」と「進取」の精神を継承し、豊かな人間性の育成を進めています。生徒は、難関大学や国立大学などへの進学を目指し、日々学業に誠実に向き合っています。教員もまた、基礎基本を重視し、基礎学力を身に付けさせるために徹底した指導を行い、更に新しい学習指導要領のねらいに沿って、主体的・対話的で深い学びに向けて現在、研究と実践を積み重ねているところです。また、全国大会レベルでの活躍を目指す部活動もあり、充実した種々の活動を通して心身を鍛え文武両道を追求し、調和のとれた人材育成にも努めています。

震災からまる8年が経過する中、本校は昨年度から福島イノベーションコースト構想のトップリーダー育成校に指定されました。本年度は地域理解のための学習活動を進め、将来像を具体化させながら、地域の復興・再生に貢献する人材の育成と各分野の第一線で活躍する人材の育成を更に進めて参ります。

学校目標

主体的に学び、健康で豊かな人間性と社会性を備えた、社会に貢献できる生徒の育成

【実践努力目標】

I 学習活動の充実

～将来に繋がる基礎力の定着を目指して～

- 1 学習時間の確保と自学自習の取組の推進
- 2 探究的な学習に向けた指導方法と評価方法の検討
- 3 新たな大学入試制度に向けた学力の検討と養成

III 健全な心身の育成

～充実した学校生活のために～

- 1 様々な立場に立って物事を考え行動できる力と自分を生かしたり抜こうとする力の育成
- 2 特別活動と部活動の活性化を通じた豊かな心の育成
- 3 生徒理解と教育相談の充実によるいじめや不登校の根絶

II 進路希望の実現

～「進学指導重点校」（県立高校改革前期実施計画）としての環境整備へ～

- 1 地域理解を深め、職業観を育むキャリア教育の充実
- 2 生徒・保護者への進路ガイダンスの充実
- 3 「大学進学ミッション支援事業」を活用した組織的な進学指導の実施

IV 信頼される学校づくり

～安全・安心な学校づくりと情報発信へ～

- 1 地域と連携し開かれた学校づくりを推進
- 2 緊急連絡システムの整備と保護者への情報提供の推進
- 3 教職員の不祥事防止と信頼の確保

各部・学年の努力目標と具体的実践内容に基づき達成を目指します

教育理念

学力向上

人間教育

伝統の継承